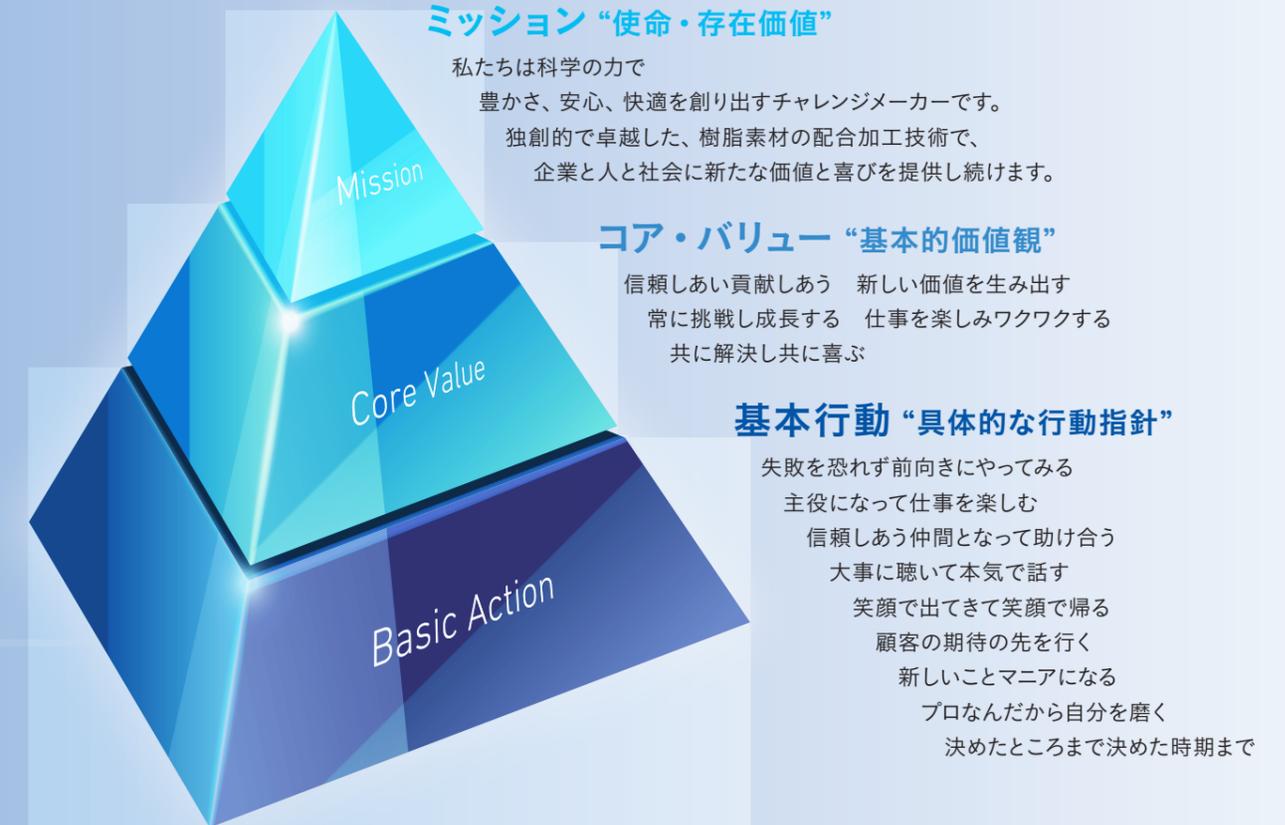


価値創造の全体像

リケンテクノスグループは、
顧客の期待の先を行くチャレンジメーカーとして、
企業と人と社会に
新たな価値と喜びを提供し続けます。

リケンテクノス ウェイ



受け継がれる精神

創業当時から引き継いでいる「ベンチャー精神」こそ、リケンテクノスの強みであり、「リケンテクノスらしさ」です。

創業60周年の際、この「リケンテクノスらしさ」をもとに経営理念である「リケンテクノス ウェイ」を策定しました。ミッションにある「チャレンジメーカー」という言葉は造語ですが、製造業という意味でのメーカーというほかに、挑戦して

何かを創り出す人という意味もこめられています。未来への飛躍のために、これからも挑戦し続けていきます。



創業当時の9インチローラー

チャレンジメーカーとしての歴史

創業以来培われてきた合成樹脂加工に係わる総合的な技術をベースに、塩化ビニル（塩ビ）コンパウンドやフィルム、日本初となる塩ビ食品包装用ラップ、熱可塑性エラストマーコンパウンドの開発・製造・販売に挑戦し、実現してきました。現在では、これらの製品は当社の事業の柱となっており、資源の有効活用や省エネルギー化への貢献をはじめ、環境負荷を低減する素材・製品としても注目されています。2001年に「リケンテクノス株式会社」へと社名を改め、現在は「トランスポーターション」「デイリーライフ&ヘルスケア」「エレクトロニクス」「ビルディング&コンストラクション」の4つの市場別セグメントを柱に、国内外で事業を展開するグローバル企業へと成長しました。

創業以来「人と技術」が最大の強みである当社は、前例にとらわれず挑戦し、豊かさ、安心、快適を創り出すことを使命としています。顧客の期待を上回るだけで満足することなく、常に時代の先を読み、まだ顕在化していないお客様や市場の隠れたニーズを先回りして実現する企業でありたいと考えています。

「顧客の期待の先を行く」をはじめとする企業文化のグループ全体への浸透とともに、私たちの飽くなきチャレンジは続きます。

全社に広がるリケンテクノス ウェイ

「リケンテクノス ウェイ」浸透のための取り組みのひとつとして、国内外の連結子会社を含めたグループ全社を対象に「リケンテクノス ウェイ」を題材にしたポスターコンクールを実施しました。ポスター制作を通して当社グループ従業員ならびにその家族が「リケンテクノス ウェイ」について考える時間を増やすこと、そして受賞作品をポスター化して各拠点で掲示することで「リケンテクノス ウェイ」の周知・浸透につなげることを目的として実施しました。

国内外から200作品以上が集まり、当社の執行役員で構成する審査会での審査・選考を経て大賞作品、優秀賞作品を決定しました。

